真岡市行政評価システム

評価対象年度　令和7　年度　　**事務事業評価マネージメントシート**　　作成日　令和8年3月12日

事務事業名	シルバー人材センター支援事業		担当課・係	健康福祉部　高齢福祉課　高齢者福祉係
政策名　No	2	「笑顔づくり」～安心と元気アップ！～	関連する SDGs･DX	
施策名　No	3	高齢者福祉の充実		

成果指標 名称	単位	初年度からの実績値の比較 R7	R8	R9	R10	R11	目標値 R11
会員数	人	451					
受注件数	件	1,815					
受注金額	千円	223,926					

事業内容

高齢者の希望に応じた、臨時的、短期的またはその他の軽易な業務の就業機会を確保し、組織的に提供することにより、高齢者の生きがいの充実、社会参加の促進を図る事業を展開しているシルバー人材センターに対し、補助金、貸付金を交付し、安定した事業運営を支援する。

前年度の課題（Check）

【R6課題転記】
・自主的な運営に向けた新規事業の開拓や独自事業の検討、女性会員の増加に取り組む必要がある。
・受注件数の増加に向けた取組検討。
・インボイス制度やフリーランス制度の導入による運営負担の状況把握と安定的な運営状況に向けた支援の検討。

7年度振り返り

【1】実績（Do）7年度に実施した事業
【令和7年度実績】
・運営補助金　10,980千円　（国補助金の1/2程度）
・運営貸付金　20,000千円

【成果】
・シルバー人材センターの安定運営につながるとともに、会員の就業や社会参加を促進することができた。
・シルバー人材センターはR8年2月ふれあい福祉プラザへ移転した。

【2】結果と課題（Check）
・会員の入会促進をし、高齢者の生きがいや社会参加の機会提供ができるようシルバー人材センターと協議を進める。
・シルバー人材センターの活用を図るための普及啓発に努める。

今後の方向性と具体策

□ 廃止　□ 休止　□ 目的絞り込み　□ 目的拡充　□ 事業統廃合　■ 事業のやり方改善　□ 予算削減　□ 予算増大　□ 現状維持(従来通りで特に改革改善しない)

【3】具体的な改善策(Action➡Plan)　課題に記載された内容の解決に向けた取り組みについて、**いつ、何を、どのように実施し解決に導くのかを具体的に**記載してください。

（1）ただちに取り組むべきこと

（2）長期的な計画で検討すること
・高齢者の生きがいや社会参加となるようシルバー人材センターと協議を進めていく。
・シルバー人材センターの活用を図るための普及啓発に努める。
・安定的な運営となるよう支援を継続していく。